

# 洛和会音羽リハビリテーション病院

## 地域連携 NEWS 2024

Rakuwakai Otowa Rehabilitation Hospital  
vol. 33

〒607-8113 京都市山科区小山北溝町32-1 TEL 075 (581) 6221(代) FAX 075 (581) 6110 <https://www.rakuwa.or.jp/otowareha/>



### 脳神経内科より

# 『笑顔の花』を咲かせるための 全人的治療を目指して

▶ 洛和会音羽リハビリテーション病院 脳神経内科 医長 まつもと ゆうし 松本 雄志

#### 専門領域

脳神経内科、  
神経内科一般（特にパーキンソン病  
および症候群、脊髄小脳変性症）

#### 専門医認定・資格など

- 日本神経学会認定神経内科専門医
- 日本内科学会認定内科医



2020年から洛和会音羽リハビリテーション病院では、パーキンソン病を中心としたさまざまな神経疾患の患者さんと向き合い、一人でも多くの方に『笑顔の花』を咲かせたいという思いで、薬物療法とリハビリテーションを中心に神経難病の治療を行っております。

しかし、多くの神経疾患に対して、まだ治療法が確立されていないのが実情です。そのため、目の前の患者さんに「諦めてください」とは言いたくない…それでも何もしてあげられない…そんな葛藤に苦しむ日々を過ごしておりました。そのような中、私は東洋医学と出会い、その可能性に希望の光を見出しました。

東洋医学については、依然として科学的でないとの批判が多いのも事実です。しかし、近年では研究が進み、さまざまな病態に対する有効性が証明されつつあります。私自身もその効果を実感しているところです。まだ初学者として納得のいく治療ができていない部分も多く

ありますが、それでも神経疾患の分野においてこそ、東洋医学ならではのアプローチが有効であると信じ、日々研鑽を積んでおります。

当院では、薬物療法やリハビリテーションに加え、多職種連携によるチーム医療を実践し、全人的治療を目指しております。それにより、一人でも多くの神経疾患の患者さんに『笑顔の花』を咲かせることができると考えております。

神経疾患が疑われる患者さんや、薬物治療やリハビリテーションが必要な患者さんがおられましたら、ぜひ当院にご相談ください。

第21回

# 洛和メディカル フェスティバル

開催

見たい！ 知りたい！ 体験したい！

## 洛和会の看護の力

今年も開催します！「看護の力」をテーマに、  
各種イベントをご用意しています。  
ぜひお越しください。

2023年音楽ライブ



日時

2024年  
**10月27日** 日  
午前10時～午後3時

場所

洛和会音羽リハビリテーション病院

内容

キッチンカー、音楽ライブ、  
スタンプラリー など



# パーキンソン病 患者さんへの リハビリテーション

リハビリテーション部より



当院ではパーキンソン病の患者さんに対して、Lee Silverman Voice Treatment (LSVT®LOUD、LSVT®BIG)を行っております。資格を有する言語聴覚士4人と理学療法士1人が対応しています。パーキンソン病の方は、気づかないうちに声や体の動きが小さくなりがちです。LSVTは、そこに焦点をあてた治療プログラムで、日常生活において患者さんが「自動的(習慣的)に、より大きな動きや声を出すこと」を目標としています。

具体的には、LSVT認定資格を持つセラピストと1回1時間の個別訓練を週4日、4週間にわたって行います。加えて、毎日決められた自主トレーニングを1日1回(個別訓練を行わない日には1日2回)実施することで、セルフトレーニングや自己管理の習得を促します。退院後も患者さん自身で練習が継続できるプログラムとなっています。ご不明な点がございましたら、お気軽にお問い合わせください。(相談窓口：地域連携課)



注意  
点

LSVT®BIGの運動負荷は大きいので、整形外科疾患がある方、心疾患、呼吸器疾患などの重篤な内科疾患のある方は主治医にご相談いただく必要があります。

# 緩和ケアのまなざし

緩和ケアの分野に興味を持った頃は、「ホスピスマインド」という共通の思いがありました。「ホスピスマインド」とは、苦しんでいる人に手を差し伸べることを言いますが、最近は聞かなくなりました。私は、今でもホスピスマインドを大切にしています。その人の苦しみにフォーカスを当て、少しでも苦しみが和らげられるように、また、乗り越えられるように寄り添い、共にあるよう務めています。

苦痛を乗り越えるのは患者さんご自身でありご家族です。医療者が乗り越えさせるものではありません。それを支え最期の瞬間まで伴走することが私の務めだと考えています。以前チャプレン※に聖書の一節を頂きました。『喜ぶものと共に喜び、泣くものと共に泣きなさい』私を支えている言葉です。



※チャプレン

教会・寺院に属さず施設や組織で働く聖職者

緩和ケア認定看護師  
佐久間 美和

地域連携課より

## 「在宅療養あんしん病院」のご案内

洛和会音羽リハビリテーション病院は、在宅療養あんしん病院として、京都府在住で療養中の高齢者(65歳以上の方)が体調を崩し、在宅での対応が困難になった場合のスムーズな受け入れを行っています。早期対応により、病状の悪化や体の動きの低下をできるだけ防ぎ、在宅生活の継続を支援します。事前登録には地域のかかりつけ医の協力が必要となります。患者さんにご希望の方がおられましたら、早めのご登録をお願いいたします。

転院・入院のご依頼はこちらから

詳しい内容はホームページで  
ご覧ください



## 洛和会音羽リハビリテーション病院 地域連携課

業務時間

●月～土曜日 午前8時30分～午後5時15分

紹介予約(医療機関様専用)

●月～金曜日 午前8時30分～午後7時

●土曜日 午前8時30分～午後5時15分

連絡先

TEL 075(581)6868 (直通)

FAX 075(581)6110